

2025 年 10 月 14 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 進 和
代表者名 代表取締役社長 瀧 谷 善 郎
(コード番号:7607 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 経営企画室長 三 輪 誠 司
TEL (052) 796-2533

中期経営計画数値目標の修正に関するお知らせ

当社は、2023 年 10 月 13 日に公表しました第 4 次中期経営計画(2024 年 8 月期～2026 年 8 月期)の最終年度となる 2026 年 8 月期の数値目標につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 連結業績目標の修正内容 (2026 年 8 月期)

達成すべき目標	2024 年 8 月期	2025 年 8 月期	2026 年 8 月期 (最終年度)	
	実績	実績	当初目標	修正目標
売上高	778 億円	861 億円	900 億円	870 億円
営業利益	35 億円	45 億円	58 億円	43 億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	27 億円	33 億円	42 億円	31 億円
海外売上高 (仕向地別)	269 億円	271 億円	400 億円	290 億円
海外セグメント利益	19 億円	14 億円	30 億円	16 億円
ROE	6.8%	7.8%	10%以上	7%以上

2. 修正の理由

当社は、本日公表の「2025 年 8 月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載のとおり、中期経営計画 2 年目の 2025 年 8 月期においては、売上高が過去最高を記録するなど、増収増益を達成することができました。しかしながら、最終年度の 2026 年 8 月期においては、EV・車載電池市場の鈍化に伴う投資の延期、中国の日系自動車メーカーの競争力低下に伴う投資抑制、超精密塗布装置(自社開発品)の得意先半導体後工程メーカーの投資の先送り等、中期経営計画策定時とは経営環境が大きく変化しております。こうした直近の事業環境および業績動向を踏まえ、業績目標を上記のとおり修正することといたしました。

なお、中期経営計画に掲げております基本方針、重点戦略等に変更はありません。当社は、資本収益性の向上と株主還元の拡充、サステナビリティ経営の推進により、企業価値の向上(PBRの改善)と持続的な成長を目指してまいります。

以 上